

江戸伝承版木を摺る

鰻登り



さんげん だいくてん  
三面大黒天

『北斎漫画』 十三編 三面大黒天 (部分)

# 北斎漫画展



『北斎漫画』 十二編 縦横 (部分)



『北斎漫画』 十五編 兎 (部分)

『北斎漫画』 三編 人魚・河童 (部分)

2012年

6月23日(土)→7月29日(日)

喜多方市美術館

喜多方市字押切2-2 〒966-0094

phone.0241-23-0404 facsimile0241-23-0406

<http://www.city.kitakata.fukushima.jp/bijyutsukan/>





# HOKUSAI MANGA

葛飾北斎(1760~1849)は、江戸時代後期に活躍した画家です。版画はもとより、挿絵、肉筆画など多岐にわたりました。題材も「富嶽三十六景」に代表されるような風景画のほか風俗画、美人画、妖怪画、春画などを描き生涯に残した作品は30,000点を超えと言われています。

特に、このたび展示する『北斎漫画』は、1814(文化11)年、北斎が55歳の時に300図余りの下絵をもとに永楽屋東四郎により刊行された画集です。その人気は高く1878(明治11)年までに全15編となり、3,900余図が収録されています。モネやゴッホ、ガレといった名だたる芸術家に影響を与えた『北斎漫画』ですが、漫画というタイトルから現在の私たちが連想する漫画(コミック)とは少し違います。題材も大道芸人や公家、力士など江戸の風俗が生き生きと描かれ動物や植物などは緻密に表現されています。また、三面大黒天や魚濫観世音などの信仰、人魚や河童などの伝説、当時、歌舞伎の演目でもて囃されたであろう物語や歴史上の偉人、戯画や建築など多岐にわたり森羅万象の図柄が北斎ならではの感性で描かれています。

『北斎漫画』が完成して130年あまり。著作権は、永楽屋東四郎からいくつかの版元の手を経て、第二次世界大戦などの被害を受けることなく最終的に京都の美術書出版(株)芸艸堂に伝承されました。その版木が、江戸、明治、大正、昭和、平成と伝承され現代のベテラン摺師の職人技によって摺り直されました。本展では、その中の選りすぐりの再摺作品約130点、版木約50点を紹介します。

- ◎開館時間 午前10時~午後6時  
(最終入館は午後5時30分まで)
- ◎観覧料 一般 500円(400円)  
大・高校生 300円(250円)  
小・中学生 200円(150円)  
※( )は20名以上の団体割引料金
- ◎休館日 毎週水曜日
- ◎主催 喜多方市美術館  
◎後援 福島民報社 福島民友新聞社 朝日新聞福島総局 読売新聞東京本社福島支局  
毎日新聞福島支局 日本経済新聞社福島支局 産経新聞福島支局 河北新報社  
NHK福島放送局 福島テレビ 福島中央テレビ 福島放送 テレビユー福島  
ラジオ福島 ふくしまFM 喜多方シティエフエム
- ◎協力 美術書出版株式会社芸艸堂  
◎企画協力 アートシステム



## ◆交通

- ・JR喜多方駅から約1.5km 徒歩20分 タクシー5分
- ・磐越自動車道会津若松ICから約19km 車で30分
- ・磐越自動車道会津坂下ICから約20km 車で30分

次回の展覧会のお知らせ

## 池田満寿夫展

2012年  
8月4日(土)-9月9日(日)

開館時間 10:00~18:00

(最終入館は17:30まで)

休館日 水曜日

観覧料 一般 500円 大・高校生 300円 小・中学生 200円

## 喜多方市美術館

喜多方市字押切2-2

〒966-0094

phone.0241-23-0404

facsimile 0241-23-0406

http://www.city.kitakata.fukushima.jp/bijyutsukan/